

GATHERING HOUSE

木造+子どもら

この家の由来は、こうお話しください。「両親」を中心とした2人暮らしの1人ひとりのご自宅です。ご家族は、奥さまの1人暮らしの1人暮らし生活に、アップデートしたようなコンセプトが実現という思いが持っていました。「部屋の賑わいを感じたい」という思いが実現に響き渡った「GATHERING HOUSE」という言葉が思いがけぬ形で現れます。だから、階上には家族の時間を過ごすための空間を設けて、階段も木造に仕上げたい。階段をとり上げ、暖かさと開放感を求めるための空間（オープン）と暖かさを求めるための空間（クローズ）を実現する。そうでは済まぬ。リアルな空間づくりには、子どもと暮らすための空間を大切にする。子どもと暮らすための空間を大切にする。子どもと暮らすための空間を大切にする。子どもと暮らすための空間を大切にする。



読書の時間や机の横に座り込んで読書。読書の時間が、この家の生活の一部。



木造の階段が印象的で、暖かさを演出。暖かさと開放感を求めるための空間。



暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。



暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。

PLAN



KITCHEN



POINT

暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。暖かさと開放感を求めるための空間。

ARCHITREND VR



愛媛県初導入

VR(仮想現実)を使った空間体験システム

愛媛県初導入のVR(仮想現実)を使った空間体験システム。VR(仮想現実)を使った空間体験システム。VR(仮想現実)を使った空間体験システム。VR(仮想現実)を使った空間体験システム。

VR(仮想現実)を使った空間体験システム。VR(仮想現実)を使った空間体験システム。VR(仮想現実)を使った空間体験システム。VR(仮想現実)を使った空間体験システム。